

問1 過去の不幸事が現在の経営に（ ）を落としている。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 影 2. 光 3. 色 4. 跡

問2 「見切りをつける」の意味はどれですか？

1. 物事の終わりを見極めて、区切りをつける 2. 将来の成功を信じて、現在の努力を中断する 3. これ以上続けても無駄だと判断して、あきらめる 4. 相手の能力を低く評価して、期待を捨てる

問3 社会問題に（ ）を向けることが大切だ。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 耳 2. 目 3. 足 4. 手

問4 「侃々諤々」の意味はどれですか？

1. お互いに譲り合って結論を出すさま 2. 相手の意見を黙って受け入れるさま 3. 多くの人が騒がしく意見を言い合うさま 4. 正しいと思うことを堂々と主張して議論するさま

問5 親の期待を裏切り、世間に（ ）向けできない。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 口 2. 鼻 3. 顔 4. 目

問6 犯人は証拠を突きつけられても、最後まで（ ）を切った。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 青 2. 白 3. 赤 4. 黒

問7 公共の場で騒ぎ立てて（ ）を買うような真似は慎むべきだ。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 軽蔑 2. 不快 3. 迷惑 4. 顰蹙

問8 「言わぬが花」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. あえて秘密にしておくのが言わぬが花というものだ。 2. 言わぬが花だから、正直に全てを打ち明けてしまった。 3. 言わぬが花なので、会議では何も発言しなかった。 4. 言わぬが花と心に決め、庭にたくさんの花を植えた。

問9 「釘を刺す」の意味はどれですか？

1. 相手を厳しく叱って反省させること 2. 後で問題が起きないように、あらかじめ念を押しておくこと 3. 物事の決定を急いで確定させること 4. 相手の意見を真っ向から否定すること

問10 「逃げ口上」の意味はどれですか？

1. 追及を逃れるために言う、言い訳やごまかしの言葉 2. 自分の非を認めて謝罪する言葉 3. 相手を罵倒して追い払うための言葉 4. 相手を説得して納得させるための言葉

問11 「尾を引く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 犬が散歩中に飼い主の尾を引いて歩いた。 2. 長い行列の尾を引いて最後尾に並んだ。 3. 彼は重い荷物の尾を引いて部屋に入ってきた。 4. あの時の不幸事が、今もお尾を引いている。

問12 「腰を折る」の意味はどれですか？

1. 計画を最初からやり直す 2. 腰の骨を折って大けがをする 3. 人の話や仕事の調子を途中で妨げる 4. 相手の意見に完全に同意する

問13 「袋小路に入る」の意味はどれですか？

1. 計画が順調に進み、最終段階に入ること 2. 狭い道に迷い込んで出られなくなること 3. 秘密の場所へ隠れて身を潜めること 4. 行き詰まって、それ以上進展しなくなる

問14 「下駄を預ける」という慣用句を、正しい意味で使っている文はどれですか？

1. この件の判断は、経験豊富な部長に下駄を預けることにした。 2. 玄関で下駄を預けて、旅館の中に入った。 3. 彼は下駄を預けて、新しい靴を買いに行った。 4. 下駄を預けておかないと、帰りに履くものがなくなる。

問15 「胸が潰れる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 重い荷物を胸に抱えていたら、胸が潰れてしまった。 2. 被災地の惨状を目の当たりにし、胸が潰れる思いだ。 3. 転んで胸を強く打ち、胸が潰れるような痛みが走る。 4. 胸が潰れるほどきつく抱きしめて、再会を喜んだ。

問16 そんなに（ ）を回しても仕方がない。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 口 2. 足 3. 気 4. 耳



慣用句(上級)プリント8 答え合わせ・解説

問1 答え 1 影

「影を落とす」の「影」の部分が入ります。意味は「ある事柄が後まで悪い影響を及ぼすこと」です。

問2 答え 3 これ以上続けても無駄だと判断して、あきらめる

「見切りをつける」は「これ以上続けても無駄だと判断して、あきらめる」という意味です。

問3 答え 2 目

「目を向ける」の「目」の部分が入ります。意味は「ある対象に関心を持ち、注意を払う」です。

問4 答え 4 正しいと思うことを堂々と主張して議論するさま

「侃々諤々」は「正しいと思うことを堂々と主張して議論するさま」という意味です。

問5 答え 3 顔

「顔を向けできない」の「顔」が入ります。意味は、申し訳なさや恥ずかしさから、相手に会うことができない（合わせる顔がない）ということです。

問6 答え 2 白

「白を切る」の「白」の部分が入ります。意味は「知っていることを知らないふりをする」です。

問7 答え 4 蟬蹙

正解は「蟬蹙」です。「蟬蹙（ひんしゅく）を買う」で「自分の言動によって周囲から嫌悪や軽蔑の念を抱かれる」という意味の慣用句になります。「軽蔑」「不快」「迷惑」は「～を買う」の形で慣用句をつくりません。

問8 答え 1 あえて秘密にしておくのが言わぬが花というものだ。

「言わぬが花」の正しい使い方は「あえて秘密にしておくのが言わぬが花というものだ。」です。意味は「口に出して言わないほうが、かえって趣があり、差し障りもない」です。

問9 答え 2 後で問題が起きないように、あらかじめ念を押しておくこと

「釘を刺す」は「後で問題が起きないように、あらかじめ念を押しておくこと」という意味です。

問10 答え 1 追及を逃れるために言う、言い訳やごまかしの言葉

「逃げ口上」は「追及を逃れるために言う、言い訳やごまかしの言葉」という意味です。

問11 答え 4 あの時の不祥事が、今もなお尾を引いている。

「尾を引く」の正しい使い方は「あの時の不祥事が、今もなお尾を引いている。」です。意味は「物事が終わった後も、その影響や余韻が長く残る」です。

問12 答え 3 人の話や仕事の調子を途中で妨げる

「腰を折る」は「人の話や仕事の調子を途中で妨げる」という意味です。

問13 答え 4 行き詰まって、それ以上進展しなくなる

「袋小路に入る」は「行き詰まって、それ以上進展しなくなる」という意味です。

問14 答え 1 この件の判断は、経験豊富な部長に下駄を預けることにした。

「下駄を預ける」は、物事の決定や処理を相手にすべて任せることを意味する慣用句です。

問15 答え 2 被災地の惨状を目の当たりにし、胸が潰れる思いだ。

「胸が潰れる」の正しい使い方は「被災地の惨状を目の当たりにし、胸が潰れる思いだ。」です。意味は「悲しみや心配で、たまらなく苦しくなること」です。

問16 答え 3 気

「気を回す」の「気」の部分が入ります。意味は「あれこれと推測して、余計なことまで考えること」です。